

様式第23号（第5条関係）

令和 6 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市金浦50-3
協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
協議会長名	会長 筒井 清人

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 5 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 275 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 236,920 円
(交付金決算額)

[内訳]

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
251,000	236,920		14,080

- 2 交付金が減額変更になった理由

物価上昇により印刷費用も値上がりすると想定していたが、さほど値上がりしなかったため

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第24号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第25号又は様式第25号の1)
- 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	1
活動名	広報委員会：広報誌発行
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	広報誌（年4回発行）により、まちづくり活動の周知を図る
【効果】	まち協活動への理解が高まり、部会事業の参加者増が期待できる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 （計画期間 1 年中 1 年目）

3 実施場所

金浦公民館 集会室
 まち協 会議室

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 88 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 8 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 80 人（イ）
 ○団体： (団体名) _____, (団体名) _____
 (団体名) _____, (団体名) _____

5 実施内容

年4回広報誌を発行し地域内全戸に配布（配布は行政協力委員の方に依頼）
 7月 前年度決算報告 本年度予算報告 前年度12月～の活動報告
 1月 6月～11月の活動報告
 不定期2回 各部会の活動内容広報等
 広報委員会メンバーにより編集会議を実施、市内の印刷業者へ発注
 協働のまちづくり課にて協議会HPへ記載いただく

6 決算額

161,920 円（うち交付金分 161,920 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	まち協活動内容を地域の方に周知できた。
【課題】	広報媒体の多様化（まち協HP作成、掲載等）

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	1
活動名	広報委員会：広報誌発行

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 176,000	161,920	14,080	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	176,000	161,920	14,080	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	176,000	161,920	14,080	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	176,000	161,920	14,080	決算額のうち市交付金分 ② 161,920

市交付金の余剰金 ①－② 14,080 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 〃 円 返還額 ④ 14,080 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 1

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	広報委員会: 広報誌発行

活動目的	広報誌（年4回発行）により、まちづくり活動の周知を図る
実施内容	年4回広報誌を発行し地域内全戸に配布（配布は行政協力委員の方に依頼） 7月 前年度決算報告 本年度予算報告 前年度12月～の活動報告 1月 6月～11月の活動報告 不定期2回 各部会の活動内容広報等 広報委員会メンバーにより編集会議を実施、市内の印刷業者へ発注 協働のまちづくり課にて協議会HPへ記載いただく

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進, 地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 まち協活動内容を地域の方に周知できた。	現状と課題 広報媒体の多様化（まち協HP作成、掲載等）
------------------------------	--------------------------------

今後の活動の方向性・改善策

写真を多く掲載するなど見やすい紙面づくりができた。今後も興味を持っていただけるよう工夫を重ねる

様式第24号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	2
活動名	福祉部会：買い物支援事業
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	交通手段を持たない高齢者等にタクシーを利用した買い物支援を実施
【効果】	交通手段の提供及び付帯効果としてグループにて買い物に出かけることで地区内の交流が図れる

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 （計画期間 1 年中 1 年目）

3 実施場所

吉浜：袖解地区～笠岡市内スーパーマーケット

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 101 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わった人数： 24 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 77 人（イ）

○団 体： （団体名） 袖解さくら会 ， （団体名）
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

月2回、交通手段を持たない方を対象に袖解地区～マルナカ等へタクシーを利用した買い物支援を実施、半額を個人負担とし、不足額を事業費として提供

6 決算額

76,180 円（うち交付金分 75,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	地域のコミュニケーションの場として活用いただけた。
【課題】	タクシー代が年々値上がりしており、代替手段の検討が必要。 他地区への適用拡大については広報誌に掲載し、1団体より申請が有り。 3月に試行いただいた。

様式第25号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	2
活動名	福祉部会：買い物支援事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 75,000	75,000	0	当該年度分
その他収入	0	1,180	△ 1,180	
自主財源	0	1,180	△ 1,180	
			0	
			0	
計	75,000	76,180	△ 1,180	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	75,000	76,180	△ 1,180	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	75,000	76,180	△ 1,180	決算額のうち市交付金分 ② <u>75,000</u>

市交付金の余剰金 ①-② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 福祉部会：買い物支援事業

費目	需用費	燃料費
----	-----	-----

No. 1 ↑ドロッパダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	4	5	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	3,680	3,680
2	5	4	19	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	3,380	7,060
3	5	5	3	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	3,680	10,740
4	5	5	17	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	3,680	14,420
5	5	6	14	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	3,380	17,800
6	5	7	5	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	3,380	21,180
7	5	8	16	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,300	25,480
8	5	9	6	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,300	29,780
9	5	9	20	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,000	33,780
10	5	10	4	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,300	38,080
11	5	10	19	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,000	42,080
12	5	11	1	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,900	46,980
13	5	11	15	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,300	51,280
14	5	12	6	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,000	55,280
15	5	12	20	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,000	59,280
16	6	1	10	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,300	63,580
17	6	1	24	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,300	67,880
18	6	2	21	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,300	72,180
19	6	3	6	(有) 新山タクシー	タクシー代 - 参加者負担金除く	4,000	76,180
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						76,180	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 2

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	福祉部会:買い物支援事業

活動目的	交通手段を持たない高齢者等にタクシーを利用した買い物支援を実施
実施内容	月2回、交通手段を持たない方を対象に袖解地区～マルナカ等へタクシーを利用した買い物支援を実施、半額を個人負担とし、不足額を事業費として提供

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域の人々で共有することができたか。	3
	活動に参加する人々で話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題について人々で話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 地域のコミュニケーションの場として活用いただけた。	現状と課題 タクシー代が年々値上がりしており、代替手段の検討が必要。他地区への適用拡大については広報誌に掲載し、1団体より申請が有り。 3月に試行いただいた。
---	---

今後の活動の方向性・改善策

他地区への適用拡大に向け、制度内容のチラシ作成等にて広報実施、1団体より応募があり引き続き周知活動を行う。
また社会福祉協議会にて実施中のボランティアによる送迎にて、少人数でも対応可能となるようボランティア登録者増を検討。